

第4回福井市納税推進懇話会 会議録

【日時】	令和4年11月18日(金) 14:00~15:00	
【場所】	福井市役所本館8階 第3委員会室	
【出席者】	<p><委員> 桑原座長 東委員 大島委員 栗野委員 清水委員 田村委員</p> <p><事務局> 田口財政部長 元塚税務事務所長 納税課(平本課長 塚本副課長 小林債権管理室長 阿津川課長補佐 田中主幹 河主幹 森下主幹 森田主査 小辻主査 寺坂主事)</p>	
【会議録】 議事	委員 事務局 桑原座長 委員 桑原座長 委員 事務局 委員 委員 事務局 委員 事務局 委員 事務局 桑原座長	<p>◎提言(案)について ~事務局より説明~</p> <p>(3ページ)「納税コールセンター業務の代替策」について具体的な案はあるか。</p> <p>懇話会でご意見いただいたとおり、文書催告や、場合によっては訪問を行いたい。</p> <p>(2ページ)「否応なく組合員の納税額を知ってしまう」という表現は強すぎないか。</p> <p>私はそれほど強いとは感じなかった。</p> <p>それでは、このままとする。</p> <p>(3ページ)「架電数」は、繋がらなかった数も含んでいるか。</p> <p>含んでいる。</p> <p>「架電数」という言葉では分かり辛いのか。</p> <p>もう少し分かりやすい言葉にした方がよいと思う。</p> <p>修正する。</p> <p>(4ページ)「外国人納税者との仲介役をお願いするなど積極的な働きかけ」とは、視覚的に分かりやすいチラシやポスター等を含んでいるか。</p> <p>課税担当課との連携も必要となるため、具体的な内容は今後検討したい。</p> <p>(4ページ)「納税管理人」は既にある制度か。</p> <p>既に地方税法で定められている制度である。外国人の方が帰国する際に納税管理人を申請してもらい、その方に帰国後の税金の納付をお願いするというもので、企業に対して周知し理解を求めたい。</p> <p>他にないようであれば、提言の細かな文言の修正や市長への提出については座長にご一任いただくということでしょうか。</p>

		(異議なし)
	桑原座長	<p>それでは、そのように進めさせていただく。</p> <p>最後に、委員の皆様から懇話会や税務行政について一言ずついただきたい。</p>
	委員	<p>懇話会で、納税の仕組みや、現状と課題を知ることができた。懇話会前に見た納税に関する動画は小学生向けだと思うが、内容のレベルを上げて老人会等他の団体向けにも作成してほしいと思った。</p>
	委員	<p>懇話会はいろいろ勉強する良い機会になった。今後、福井市として DX 化に取り組んでいくことになると思うが、納税もそれに関連して DX 化を進めていかなければいけない。これからは働き手が少なくなり AI に取って代わられることになる。私も仕事でペーパーレス化を進めているところである。</p> <p>若い方たちはなんでもスマホに入っており、郵便物も写真に撮って画像をスマホに保存している。民間、行政問わずそのような状況に追いついていかなければいけないし、福井市も、キャッシュレス納付等の最先端のものを導入した方がよい。例えば、都会からの移住を考えている方に、福井市は遅れていると思われたいよう、移住先として選んでもらえるよう、都会との格差を減らすために DX 等で立ち向かっていただきたい。</p>
	委員	<p>今まで納税組合制度や納税コールセンターを知らなかった。どちらも廃止が妥当ということだが、合わせて 2,200 万円ほどかかっていた費用が削減されることになる。</p> <p>今後 DX 化を進めることになると思うが、高齢者の方には難しいことが出てくると思うので、高齢者を取り残さない施策に充当していただきたい。</p>
	委員	<p>私がマイナンバーカードの発行手続きをする際に市役所に写真のサイズを確認したところ、市役所で撮影するので写真は不要とのことだったが、当時の市政広報にはそのような記載はなかったと思う。マイナンバーカードの交付率が国の交付金に影響すると新聞にも載っていたが、写真の準備が面倒で発行手続きをしなかった方もいると思うので、広報の仕方でもまだ交付率が伸びる余地があるのではないかと。今後、広報をする際には、そのような点も考慮して行っていただきたい。</p>
	委員	<p>懇話会に参加したことで、外国人や外国人を雇う企業から納税に関する意見を聞く機会ができて感謝している。</p> <p>納税に関する動画は、とても分かりやすかった。ただ、「クーラー」という言葉は外国では通用しないのが気になった。</p> <p>私の母は足腰が弱っているのので、公民館でマイナンバーカードの発行手</p>

その他	桑原座長	<p>続きができて助かった。</p> <p>本日で懇話会としては終了になるが、これからも日々の生活の中で気になる点があれば、直接納税課へ連絡していただければよいのではないかと思う。</p> <p>私も納税組合制度を知らなかったし、収納率が高いのでそれほど重要視していなかったが、そこにも多額の税金がかかっていることを考えると改善は必要だし、DX化を進めていく中で改善されるのではないかと思う。ただ、過渡期にどのように施策に濃淡をつけていくかについては、一番頭を悩ませている部分だと思う。</p> <p>意見交換会やアンケートを実施し、現場の意見を数値で出したことが提言書に繋がった。エビデンスに基づいて政策提言できることは非常に良かったと思う。今後も、体に気を付けて業務を執り行っていただきたい。</p> <p>～今後の日程～ 市長提言 12月23日（金）11:00～</p>
	田口 財政部長	<p>～お礼の挨拶～</p> <p>福井市納税推進懇話会の閉会にあたり、一言ご挨拶させていただく。</p> <p>委員の皆様方には、7月から今日に至るまで5か月にわたり、納税環境整備の推進及び市税収納事務の改善について熱心にご議論を賜り、誠に感謝申し上げます。</p> <p>近年、DXがどんどん進んでおり、東委員からお話があったように、外国人の方もこれからさらに増えていくと考えられる。このような社会情勢の変化に対応していかなければいけないが、今回皆様にお諮りした協議項目の中には私どもの対応が十分ではないものもあり、反省している。今後はそういったことがないように、日々検討、修正、改善をしていきたいと考えている。</p> <p>また、口座振替を推進するならば、どのように高齢者の方々にご理解いただいて手続きをしていただくか真剣に考え工夫しなければいけないと感じている。</p> <p>そういったことも含めて、皆様からいただいたご意見、ご提案を日々の業務、そして今後の施策に活かしていきたいと考えている。</p> <p>結びに、委員の皆様には今後とも福井市勢発展のためにご協力をお願いするとともに、ご健勝でのますますのご活躍を祈念申し上げ、簡単ではあるが、閉会のお礼の言葉とさせていただきます。</p>